特定非営利活動法人 Earth Communication

2022 年度　事業計画書

1　事業実施の方針

2022 年度も新型コロナウイルスによる社会的影響が続くと考え、大きな事業の実施や変更は行わず、これまでの取り組みを継続的に行い、2023 年度に向けた事業展開の準備も行う。

自然楽校事業では、家族やグループ単位での少人数を対象とした体験プログラムをメインに実施。また、前年度では取り組むことができなかったキャンププログラムの再開を目指し活動を行うことで、自主プログラムの充実化を図る。

未来へのこす事業では、昨年度から開始したアース・キッズの取り組みを継続かつ発展させることで、久々生海岸の海岸環境や海をはじめとする自然、「自然・環境・社会」のつながりなどについての意識と理解を求めていく。里海・里山まもり隊の活動も継続的に実施し、関係団体等との連携強化も図る。

自然とつながる事業では、御前崎市教育委員会が主催する御前崎クエストの取り組みが前年度よりも事業拡大することを受け、当法人としても体制強化を図る。また、御前崎市社会教育課が取り組む海洋体験活動の継続。御前崎市環境課が進める環境学習出前授業の実施が決定するなど、行政機関との連携した取り組みが拡大する。

法人全体としての取り組みについて、より広く多くの方に周知を図り、関わってくださる会員の方々などの増加を目指し、全活動に取り組んでいく。

2　事業の実施に関する事項

(1)　非営利活動に係る事業

事　業　名	事　業　内　容	実施予定日時	実施予定場　所	従事者の予定人　数	受益対象者の範囲及び予定人数	支　出見込額(千円)
自然楽校事業	ネイチャーズクラブ キャンプ	年 4 回	適宜	3 人	参加希望者 年間合計 50 名	500
	オープンプログラム シーカヤック体験等	4 月～11 月	御前崎市内	2 人	参加希望者 年間合計 80 名	300
未来へのこす事業	環境学習Program アース・キッズ	年 4 回	御前崎市内	3 人	参加希望者 約 100 名	1,000
	里海・里山まもり隊 久々生 里海プロジェクト	通年	久々生海岸 竹林 等	2 人	参加希望者	300
自然とつながる事業	協働 Program 御前崎クエスト ジュニアプログラム	通年 毎月 1 回	御前崎市内	3 人	市内児童 約 50 人	2,170
	協働 Program 御前崎クエスト ユースプログラム	奇数月 隔月 1 回	御前崎市内	3 人	市内在住者 約 10 人	320
	協働 Program 御前崎クエスト ファミリープログラム	偶数月 隔月 1 回	御前崎市内	3 人	市内在住者 約 8 家族	410
	協働 Program 御前崎クエスト キッズプログラム	年間 4 回 5,8,11,2 月	御前崎市内	2 人	市内在住者 約 20 人	260
	協働 Program 環境学習授業等	随時	適宜	2 人	一般参加者	300
	結。 田んぼ	随時	御前崎市内	1 人	御前崎市内の農家さん	100
	ホームページや SNS の管理運営	随時	法人事務所	2 人	不特定多数	50